



S H I M A N E B A N K

し	ま	ぎ	ん	の
経	営	情	報	

2005年(平成17年)6月期  
【単体ベース】



# I 営業実績

収益性の  
バロメータ

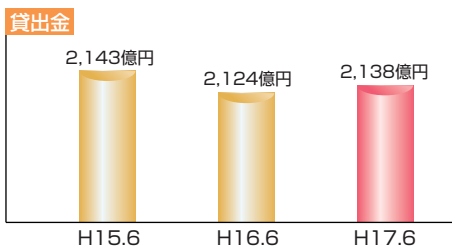
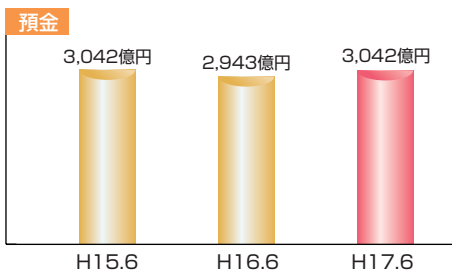
預金・貸出金および個人預り資産の状況は次のとおりです。

## 預金・貸出金

(百万円)

	平成15年6月期	平成16年6月期	平成17年6月期
預金残高	304,205	294,389	304,249
個人預金	196,984	197,943	207,724
法人預金	72,142	67,411	66,268
公金預金	23,730	22,286	21,052
金融機関預金	11,347	6,747	9,203
貸出金残高	214,344	212,477	213,807
個人ローン	45,975	46,701	45,617

※平成17年4月から両県制度融資に係る預託金の預入方法が変更されたため、平成15年度および平成16年度の当該預託額について、預金残高の内訳を法人預金から公金預金に組替えて表示しております。



## 個人預り資産

(百万円)

	平成15年6月期	平成16年6月期	平成17年6月期
個人預り資産	202,146	206,439	221,172
個人預金	196,984	197,943	207,724
投資信託	634	1,959	3,487
公共債	278	635	1,063
年金保険	4,248	5,900	8,896

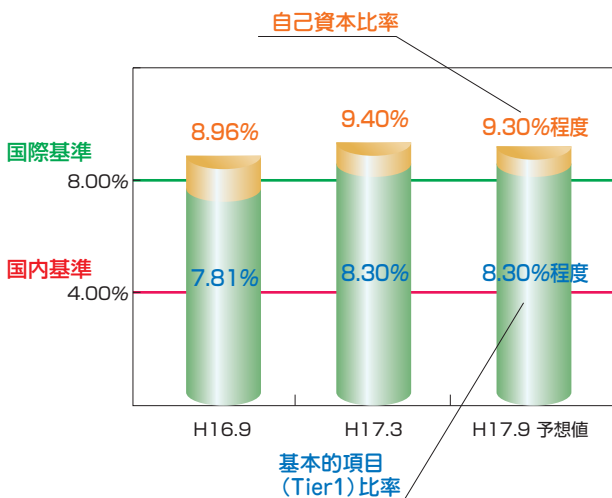
# 自己資本比率

健全性・安全性  
のバロメータ

自己資本比率は、銀行が保有する貸出金や有価証券等の資産に対し、資本金や引当金等の内部資金をどの程度保有しているかを見る指標であり、銀行の健全性を示す重要な指標です。

	平成16年9月期 実績値	平成17年3月期 実績値	平成17年9月期 予想値
自己資本比率	8.96%	9.40%	9.30%程度
基本的項目(Tier1)比率	7.81%	8.30%	8.30%程度

※上記の予想値は、経営環境に関する前提条件の変化に伴ない変動することがあります。



## 自己資本比率について

- ◆当行のように国内基準の対象となる銀行では、自己資本比率が4%以上あることが求められています。
- ◆平成17年3月期の自己資本比率は9.40%であり、国内基準の4%はもちろんのこと、国際基準(海外店舗を持つ銀行の基準)の8%も余裕をもってクリアしています。なお、平成17年9月期は、9.30%程度を予想しています。

## 基本的項目(Tier1)比率について

- ◆基本的項目(Tier1)比率とは、自己資本の根幹を成す「基本的項目」(資本金や剰余金など)によって算出される比率のことです。
- ◆平成17年9月期は8.30%程度を予想しており、この比率だけをみても国際基準の8%をクリアする見込みです。

# 不良債権

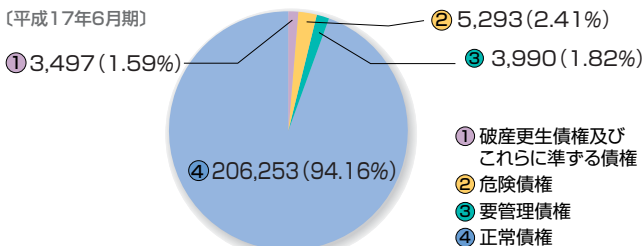
健全性の  
バロメータ

金融再生法に基づく資産査定開示額（貸出金及び支払承諾等貸出金に準ずる債権を対象）は次のとおりです。

(百万円)

債権の区分	平成15年6月期	平成16年6月期	平成17年6月期
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,060	3,758	3,497
危険債権	4,647	4,761	5,293
要管理債権	3,625	3,374	3,990
計	11,332	11,893	12,781
不良債権の割合	5.11%	5.45%	5.83%
正常債権	210,206	206,096	206,253
合計	221,538	217,989	219,034

(平成17年6月期)



※平成17年6月期の不良債権の開示について

- ・平成17年3月末から平成17年6月末までの倒産・不渡り等の事実ならびに当行の資産自己査定基準に基づき債務者区分の見直しを行いました。
- ・平成17年6月期の不良債権残高には、債務者区分の変更と認められる債務者の債権額またはこの間の増減額を反映しています。
- ・集計方法については、年度末及び中間期末に開示する際の方法とは異なるため、計数は連続しておりません。  
(監査法人の意見は決算期に受けることになります。)

# 有価証券

健全性の  
バロメータ

有価証券の評価差額等は次のとおりです。

## 評価差額等

(億円)

		平成15年6月期	平成16年6月期	平成17年6月期
満期保有目的の債券等	差 額	0	▲5	▲1
その他有価証券	評価差額	▲23	▲17	▲1
内 訳	債 券	0	▲11	1
	株 式	▲10	▲2	▲1
	そ の 他	▲13	▲3	▲1

※「売買目的の有価証券」はありません。

※「子会社・関連会社株式」で時価のあるものはありません。

※「差額」及び「評価差額」は、それぞれ帳簿価格（平成15年6月期は償却原価法適用前、減損処理前で、平成16年6月期及び平成17年6月期は償却原価法適用後、減損処理後）と時価との差額を計上しております。

※「株式」及び「その他」に含まれる投資信託等の評価差額は、平成15年6月期は月末時価で、平成16年6月期及び平成17年6月期は月中平均時価に基づき算出しております。

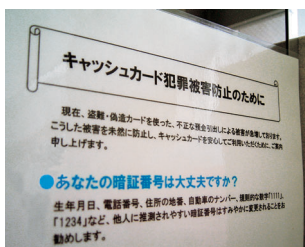
# しまぎんとピックアップ

## ■偽造キャッシュカード犯罪に対する防止策

全国的に急増しているキャッシュカードの偽造・盗難による不正引出しの被害拡大を防止し、お客様により安心してお取引いただくために、以下の防止策を実施しております。

### 【防止策】

- ①ATMでの1日あたりの出金限度額を200万円に設定しました。(従来は無制限)
  - ②ATM画面に覗き見防止フィルターを設置し、左右からの覗き見を防止します。
  - ③カード犯罪被害防止のためのポスターをATM内に掲示し、お客様に注意を促します。
- ※ATM画面からの操作で暗証番号を簡単に変更できる機能を追加予定。  
※今後、ICカード等の導入を検討。



## ■年金相談会の開催

年金の専門家である社会保険労務士による「年金相談会」を定期的で開催しております。

新規で年金をお受取りになられるお客様を対象に、複雑な年金制度の解説や各種事務手続き等についてアドバイスを行っております。



## 〔しまぎん店舗のご案内〕

### ■島根県(26カ店・1出張所)

#### ◎松江市(11カ店)

本店営業部 TEL(0852)24-1234  
殿町支店 TEL(0852)23-8171  
松江駅前支店 TEL(0852)24-1351  
南支店 TEL(0852)24-1251  
学園通支店 TEL(0852)21-2120  
北支店 TEL(0852)24-1451  
津田支店 TEL(0852)24-1551  
松江卸団地支店 TEL(0852)24-1651  
山代支店 TEL(0852)24-1751  
アピア支店 TEL(0852)23-7777  
上乃木支店 TEL(0852)22-7755

#### ◎隠岐郡(1カ店)

西郷支店 TEL(08512)2-1224

#### ◎安来市(1カ店)

安来支店 TEL(0854)22-3535

#### ◎雲南市(2カ店)

大東支店 TEL(0854)43-2621  
木次支店 TEL(0854)42-0860

#### ◎出雲市(5カ店・1出張所)

出雲支店 TEL(0853)30-6611  
出雲東支店 TEL(0853)22-5260  
出雲中央支店 TEL(0853)23-6262  
新町プラザ出張所 TEL(0853)21-1630  
大社支店 TEL(0853)53-2142  
平田支店 TEL(0853)62-2314

#### ◎簸川郡(1カ店)

斐川支店 TEL(0853)72-5200

#### ◎大田市(1カ店)

大田支店 TEL(0854)82-0395

#### ◎江津市(1カ店)

江津支店 TEL(0855)52-2626

#### ◎浜田市(1カ店)

浜田支店 TEL(0855)22-0276

#### ◎益田市(2カ店)

益田支店 TEL(0856)22-2222  
益田北支店 TEL(0856)23-4455

### ■鳥取県(9カ店)

#### ◎米子市(4カ店)

米子支店 TEL(0859)34-3131  
角盤町支店 TEL(0859)32-5121  
米子駅前支店 TEL(0859)33-5221  
米子東支店 TEL(0859)22-7370

#### ◎境港市(1カ店)

境支店 TEL(0859)42-3761

#### ◎日野郡(1カ店)

根雨支店 TEL(0859)72-0371

#### ◎倉吉市(1カ店)

倉吉支店 TEL(0858)22-4158

#### ◎鳥取市(2カ店)

鳥取支店 TEL(0857)22-3118  
鳥取駅南支店 TEL(0857)24-8141

本ミニ・ディスクロージャー誌は、しまぎんの主要な経営情報をタイムリーに、また、分かりやすくお伝えすることを目的として作成しております。

今後も地域のみなさまに、積極的な経営内容の情報開示をおこなってまいります。

なお、本誌記載の情報は当行ホームページに掲載しております。

# 島根銀行

(平成17年7月発行)

お問合せ先：業務企画グループ

松江市東本町2-35 〒690-0842

TEL.0852-24-1234 (代表)

URL.http://www.shimagin.co.jp



R100



本誌の作成にあたっては、環境にやさしい大豆インクと古紙配合率100%再生紙を使用しております。